



燕市監委告示第 9 号

地方自治法第199条第7項の規定に基づき監査を実施したので、その結果について同条第9項の規定により別紙のとおり公表する。

平成29年10月30日

燕市監査委員	五十嵐	昭	五
同	大久保	重	孝
同	丸山	吉	朗

監査結果報告書

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、次のとおり財政援助団体の出納・その他の事務の執行で、当該財政援助に係るものについて監査を実施した。

1 監査の実施概要

(1) 監査の対象

吉田地区まちづくり協議会 「まちづくり協議会補助金」
(所管課：地域振興課)

(2) 監査の種別

財政援助団体監査

(3) 監査の期間

平成 29 年 9 月 6 日 (水) ～平成 29 年 10 月 25 日 (水)
ヒアリングの実施
実施日：平成 29 年 10 月 12 日 (木)
場 所：吉田ふれあいセンター

(4) 監査の範囲

平成 27 年度及び 28 年度に燕市が交付した補助金に係る出納、その他の事務の執行状況

(5) 監査の方法及び着眼点

監査の実施にあたっては、次の項目を主な着眼点とし、関係帳簿・関係書類等を調査するとともに、関係職員からの説明を聴取するなどの方法で実施した。

- ・団体に対する補助金が、目的に沿って執行されているか。
- ・補助金等に係る収支の会計経理等が適切に行われているか。

2 監査対象団体の概要

(1) 名称と代表者等

名 称	吉田地区まちづくり協議会
代 表 者	会長 濱田 敏子
所 在 地	燕市吉田中町 5-20 (吉田ふれあいセンター内)
活 動 地 域	吉田小学校区
設 立 年 月 日	平成 17 年 7 月 18 日

役員構成	会 長：1人	副 会 長：3人
	総務委員会委員長：1人	総務委員会副委員長：1人
	企画・広報部長：1人	企画・広報副部長：1人
	環 境 部 長：1人	環 境 副 部 長：1人
	福 祉 部 長：1人	福 祉 副 部 長：2人
	防災・防犯部長：1人	防災・防犯副部長：1人
	教 育 部 長：1人	教 育 副 部 長：2人
	文 化 部 長：1人	文 化 副 部 長：2人

(2) 設立目的と事業内容

目的	吉田小学校区住民の自治意識の高揚を図り、住民と行政の協働のまちづくりを進め、思いやりの心を育て、連帯感を持った住み良い環境づくりと、安心して気持ちよく暮らすことができる、笑顔あふれる明るく元気な特色のある地域づくりを推進することを目的とする。
事業内容	<p>【主な事業】</p> <p>4月 総会</p> <p>5月 普段着でお茶を楽しむ会</p> <p>6月 フラワーカフェの実施に向けた環境視察研修</p> <p>10月 健康お楽しみ会、みんなでヨッショイ、カーリンコン大会</p> <p>12月 防災食を学ぼう、交流会、サンタが家にやって来た</p> <p>2月 講演会</p> <p>3月 見守り隊交流会、伝統芸能コンサート</p> <p>4月～11月 あいさつ運動</p> <p>8月～9月 パトロール</p> <p>年2～3回 コミュニティだより発行</p>

(3) 補助金の交付状況

(単位：円)

補助金の名称	補助金の交付額	
	平成27年度	平成28年度
燕市まちづくり協議会補助金	1,206,000	1,206,000

(4) 決算概要

< 収 入 >

(単位:円)

財源内訳	平成27年度	平成28年度	比較増減
	決算額 (A)	決算額 (B)	決算額増減 (B)-(A)
1. 会費・参加費	186,970	118,700	△68,270
2. 市補助金	1,206,000	1,206,000	0
3. その他	483,046	607,588	124,542
合 計	1,876,016	1,932,288	56,272

< 支 出 >

(単位:円)

部会	事業名	平成27年度		平成28年度		比較増減	
		決算額 (A)	うち補助金充当額 (a)	決算額 (B)	うち補助金充当額 (b)	決算額増減 (B)-(A)	補助金充当額増減 (b)-(a)
企画・広報部会		949,492	800,672	898,384	695,855	△51,108	△104,817
	総会開催	24,913	24,913	21,787	21,787	△3,126	△3,126
	地域広報紙発行事業	249,480	249,480	200,420	200,420	△49,060	△49,060
	定例会議開催	49,790	49,790	47,648	16,467	△2,142	△33,323
	事務所拠点整備事業	465,452	465,452	456,101	447,029	△9,351	△18,423
	交流会事業	159,857	11,037	172,428	10,152	12,571	△885
環境部会		0	0	11,811	9,671	11,811	9,671
	自然と共存したビオトープ	0	0			0	0
	生活環境整備の進め方研修会／生活環境整備研修会	0	0	11,811	9,671	11,811	9,671
福祉部会		101,502	61,516	93,675	48,875	△7,827	△12,641
	健康お楽しみ会	61,076	22,740	61,499	16,699	16,699	△6,041
	福祉のまち研修会／福祉研修会	14,146	14,146	27,222	27,222	13,076	13,076
	サンタがやって来た	10,260	8,610	4,954	4,954	△5,306	△3,656
	福祉のまち講演会／福祉を学ぼう	16,020	16,020	0	0	△16,020	△16,020
防災・防犯部会		27,519	17,139	36,354	0	0	△17,139
	防犯パトロール(下校時)	10,380	0	0	0	△10,380	0
	夜間パトロール	11,969	11,969	7,500	0	△4,469	△11,969
	大人の交通安全教室	5,170	5,170			△5,170	△5,170
	防災出前講座			28,854	0	0	0
教育部会		413,993	216,797	476,461	367,173	367,173	150,376
	あいさつ運動	174,960	70,747	180,914	180,914	180,914	110,167
	カーリンコン大会	7,887	7,887	15,642	15,642	15,642	7,755
	カーリンコン練習			0	0	0	0
	みんなでヨッショイ	231,146	138,163	279,905	170,617	170,617	32,454
文化部会		135,128	109,876	128,331	84,426	△6,797	△25,450
	地域の文化講演会	28,949	28,949	15,000	15,000	△13,949	△13,949
	普段着でお茶を楽しむ会	78,829	53,577	74,960	39,636	△3,869	△13,941
	フレッシュコンサート／伝統芸能コンサート	27,350	27,350	38,371	29,790	11,021	2,440
	予備費	140	0	0	0	△140	0
	合 計	1,627,774	1,206,000	1,645,016	1,206,000	17,242	0

3 監査の結果・意見

(1) 調査、聴き取り、実地による確認事項

- ① 市からの補助金は、平成 27・28 年度とも同額の 1,206,000 円が交付されている。全体の事業費に係る市からの補助金の割合は、平成 27 年度で 74.1%、平成 28 年度で 73.3%となっている。
- ② 平成 17 年 7 月 18 日に協議会が設立し 12 年が経過した。「笑顔あふれるまち」をモットーに、子どもから高齢者まで誰でも参加しやすい活動を心がけている。これまでの活動の自己評価は、60～70 点であるとしている。
- ③ 活動の財源として、自治会長で組織している「総務委員会」において、各自治会から『1 世帯あたり 70 円』の協力金を負担してもらうことが平成 26 年度に承認されている。
- ④ 領収書を紛失しているものが数件見受けられた。なお、領収書紛失分の経費については、補助金の対象経費としては認められていない。
- ⑤ 消耗品類等の購入にあたっては、地元業者を優先的に利用している。市からの指導もあり、領収書をもらう際には宛名、金額、但し書きに不備がないよう注意している。
- ⑥ 市から、他の補助金や委託料が同一の通帳に振り込まれているが別会計として管理している。
- ⑦ 他の協議会同様、役員のなり手不足が課題であるとしている。

(2) 意見

補助金に係る会計経理は適正に行われており、事業は財政援助の目的に沿って、適正に執行されていると認められた。

事業活動は、自治会や P T A、関係団体はじめ住民一人ひとりの支援や協力によって成り立っており、その事業活動を行うための資金は、補助金や委託金、参加費や自治会からの寄付金等となっている。団体の特性を發揮し、住民ニーズに応じた事業活動に今後とも積極的に取り組むとともに、きめ細やかで柔軟な対応による地域住民主体のまちづくりが行われることを期待する。

協働によるまちづくりがさらに進展され、補助金が適正に執行されるため、収入簿・支出簿・出納整理簿による管理を検討いただきたい。通帳のみで管理しているものが見受けられたが、事務局の信頼性を担保する意味からも出納関係の諸帳簿を整備されたい。

(3) 地域振興課への意見

地域振興課においては、今後とも吉田地区まちづくり協議会との連携を密にして、所期の目的を達成するための指導や助言を適切に行われたい。